



そやよかな〜 とつと、暑<sup>ぬ</sup>つき寒<sup>さん</sup>さがわからんじ、服<sup>いしょ</sup>の着<sup>き</sup>方がおか

春子 「それはいいね。年をとると、温度感覚が鈍くなつて、洋服の着方がおかしくしゅなつどな〜  
なるみたいだね。」

そんなら、置いた方がよかどな〜

夏子 「それなら、年をとつたら、部屋に温度計を、置いとかないといけないつてことだね。」

じゃつどな〜。やつぱい、茶やら水を飲んごと何度も言わないかんな〜

春子 「そうなのよ。それに、お水やお茶を飲んでもらうように何回も声をかけないわがからはなかなか飲まんてな〜。のどが

といけないのよ。言わないとなかなか飲まないからね。年を取ると、のどがけたのもわからんでな〜

渴きも感じにくくなるからね。」

じゃつで、水がたらんごなつどな〜

夏子 「それで、水分不足になりやすいというわけなんだね。」

じゃつど、じゃつど。三度三度、飯くたかし飲んごんしてトイレに

春子 「そうなのよ。だからうちでは、朝・昼・晩の御飯の時はもちろん、トイレに行った帰りにコップに一杯、寝る前に一杯、枕元にもペットボトルを置いて

飲<sup>の</sup>がなつごんしとかないかんな〜

飲んでもらうようにしているのよ。」

よう考<sup>かん</sup>げちよつきやんな〜。熱中症は心配なかな〜

夏子 「さすが春ちゃん！よく考えてるね。熱中症対策完璧だね。」

そげんこつじゃな〜。高<sup>といなもん</sup>齢者は部屋におつてん熱中症にかかつてな〜。

春子 「そういうこと！高齢者は部屋にいても熱中症にかかるっていうからね。」  
ないな〜？部屋におつてん熱中症にかかつてな〜？

夏子 「ええ？部屋にいて熱中症になるの？」

じゃつど。あつたらしかつて言わんじ、暑<sup>ぬ</sup>つか日は

春子 「そうなのよ。電気代がもつたないといけないつて言わないで暑い日はクーラーをつけて涼<sup>すず</sup>しゆしてくれんなな〜

て気持ち良く過<sup>ご</sup>こさせてあげないといけないよ。扇風機もいいんだけど、閉

めきつた暑い部屋で使うと熱い風をあてることになるから、かえつてよくな

つこえば、ぬつか風を回すばつかいで、ゆかな

よかどん、

つちゅわお。

いのよ。」

夏子 「気をつけないとな。」

夏子 「気をつけないといけないね。」

春子 「そげんいえば、

あつでち

回っ

春子 「そういえば、今日\*○○○公民館で『熱中症』の話があるって回覧板がき

きた

いっしょ聞行こや

てたでしょう。」

夏子 「じゃなあ

いっしょ聞いたみるかい。そいなら、

くつで待つちよ

夏子 「そうだね、一緒に行ってみようか。それなら、急いで着替えてくるから待つ

いくいやい。

ててね。」

\* 部分は市町村によって違うので、その都度確認の上、変更して下さい。

